

Q 6年間を2年ずつ3つのステージに分けているそうですが、各ステージのねらいを教えてください。

A 一貫教育の利点を生かし、それぞれのステージにおいて生徒の成長に応じたきめ細かい指導を行うことができます。各ステージのねらいは次のとおりです。

■ステージ1(1年～2年)

基礎学力を養成・充実させる

この時期に大切なことは、規律ある学校生活を行い、基礎学力をしっかりと身につけることです。学習の習慣づけ、勉強に励むための体力づくりなど、学習への全般的な取り組みも指導していきます。

■ステージ2(3年～4年)

学ぶ意義を理解させつつ、次のステップへ

3年生は高等学校の学習内容(特に英語・数学)に入るため、部活動と勉強の両立を考える時期となります。何のために学ぶのか、その意義を理解させるよう指導していきます。ステージ2の2年間は選抜学級も設置されます。また、この時期からキャリアガイダンス講演会や進路講演会(4年生)、適性検査などを実施することで、将来への進路、自分の適性や能力などを知る機会を設けていきます。

■ステージ3(5年～6年)

明確な目的をもって挑戦させ、自己実現をはかる

最高学年として学校行事や部活動で中心的な役割を担い、人間としての成長を図り、志望大学現役合格に向けて生徒同士が互いに切磋琢磨できる環境です。クラスは国公立大学か私立大学か、文系か理系か、希望進路に応じて少人数クラスに分かれます。目標の定まった生徒には具体的な受験指導を開始し、勉強方法がまだ確立していない生徒に対してはさまざまな角度からアドバイスを行うなど、学校全体で一人ひとりを強力にサポートしていきます。

Q 平日の1日のタイムテーブルを教えてください。また土曜日に授業はあるのですか。

A 始業は8時30分(8時20分までに登校)、終業は15時です。1限から6限まで、授業前には必ず黙想を行って気持ちを切り換えます。土曜日も午前中は平常授業を行い、12時30

分に終了します。本校の教育課程を実施し、部活動の時間を確保するためにも、週休2日にはしていません。

Q 授業の進度がかなり速いと聞きましたが、ついていけるのでしょうか。

また、予備校や塾に行く必要はありますか。

A 予習・復習を中心とした家庭学習の習慣づけが肝心です。受け身の姿勢で、問題意識も持たずにただ授業を受けているだけでは、学習内容も定着せず、ついていけない場合も出てきます。個人の差が出てくるのは、特に国語・数学・英語の3教科です。これらの教科はそれぞれ週5～6時間授業があるので、中学2年までに中学校課程を修了しても決して早くはないはずです。たとえば数学は中学2年までに中学課程の教科書を修了し、中学3年で数学A・数学Iの内容まで学習します。英語は、中学3年間、中高一貫校向けのテキストを使用しています。社会・理科も時間数を多く設定し、高校で学習する内容の一部を、中学で学んでいます。

努力不足の生徒には指名して補習授業を実施し、遅れないように指導します。また、進んだ内容を勉強したいという意欲ある生徒には、特別講習を実施しています。

日頃の授業をしっかり受けてもらうことが第一で、必ずしも予備校や塾に行く必要はありません。

Q 選抜学級について教えてください。

A 6年間の長い学校生活がぬるま湯にならぬよう“刺激”を与える意味でも、ステージ2にあたる3年と4年で選抜学級を1学級設けています。2年次年度末の成績等を総合的に判断してクラスを編成し、3年から4年への進級時にも入れ替えを行っています(総合的に判断するための客観的な基準が設けてあります)。



Q 昼食は必ず弁当持参なのですか。

A 昼食は弁当持参が原則ですが、1号館1階の生徒ホールには食堂があり、定食やパン、飲料などが購入できます。ランチタイムは、教室のほか生徒ホールでも食事をとることができます。

校外へ出て、店などで昼食を買うことは禁止です。



Q 部活動はどんな様子ですか。また、どこで練習を行っているのですか。

A 活動日については週に1日から6日までさまざまですが、どのクラブも仲良く、楽しく活動しており、上級生は下級生の面倒を良く見ています。

運動部は、関東大会や都大会に進出し、活躍する部も多くあります。活動は校内以外では、近くにある「林試の森公園」の広場(運動用のグラウンドではない)や多摩川河川敷の公共グラウンド(抽選)で行うこともあります。

また、文化部は学園祭に参加する部が多く、参加団体の大部分を占めています。外部のコンクールや大会に参加する部もあります。

各クラブの部員数や活動日・場所は、8ページをご覧ください(ただし、部員数、活動日・場所等は変更されることがあります)。

Q 運動部、文化部のほかに同好会や愛好会もあるようですが、自分たちで新たに創設することはできるのですか。

A 生徒の希望により、規定の要件を満たせば、新しいクラブを立ち上げることができます。そのため、年度により愛好会や同好会は増減が起こります。ただし、愛好会は5名以上、同好会は15名以上の構成員が必要で、要件を2年間続けて満たすと、愛好会→同好会、同好会→部への昇格も可能です。

Q 制服や服装について教えてください。

A 制服・カバンは学校指定のものと決められています。冬服は紺色の詰襟、夏は胸に学校のマークが入った白無地のワイシャツに紺色のズボンとなっています。なお、ベスト、セーターの購入は自由です。学校指定ではありませんが、コートの購入もできます。靴は決められてはいませんが、黒の革靴や運動靴などを着用とし、華美なものは避けてください。



カバン



校章

Q 校則や生徒指導は厳しいのでしょうか。また、携帯電話は持って登校できますか。

A 明るい雰囲気で学校生活が送れるように考えていますが、校則は当然あります。長髪や毛染めなどは禁止しています。生活指導の根本は、生徒に校則を守らせるということにあるのですが、生徒に校則を守ろうという気持ちにさせないと駄目です。したがって、生徒との対話を通じ、生徒一人ひとりの個性をしっかりと把握して指導することを基本としています。

また、携帯電話は校内持ち込み禁止です。

